



建築銅管用アバカス オスアダプター

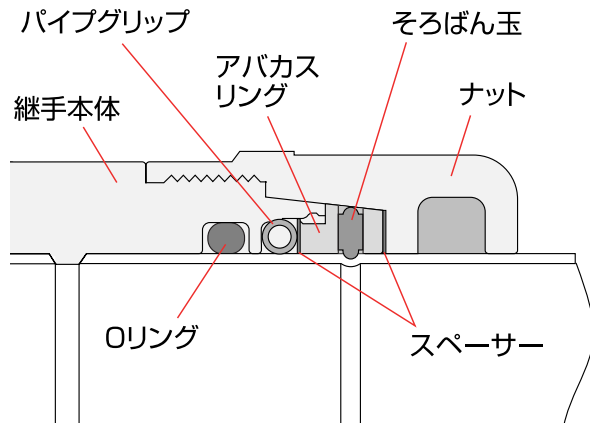
〔適合管種〕 JIS H 3300 配管用及び水道用銅管 質別H(直管)のMタイプ、Lタイプ

施工要領書

！ 施工前に必ずお読み下さい。

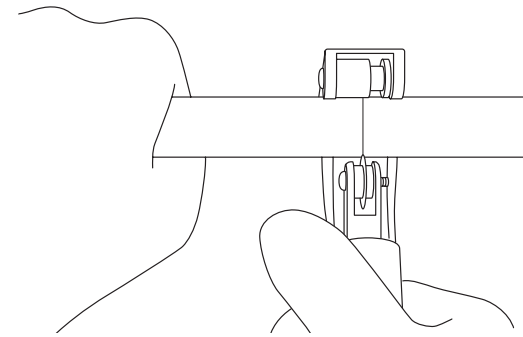
- 警告** 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性と同時に物的損害の発生が想定される場合。
- 注意** 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性、及び物的損害の発生が想定される場合。

1 構造と部材名称



2 管の切断

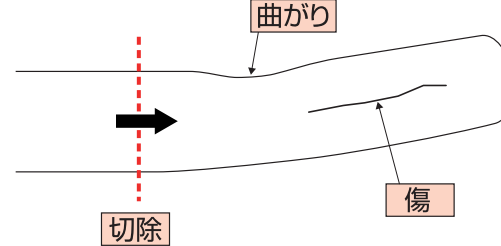
ローラーカッターを使用して直角に切断して下さい。



！ 変形防止の為、徐々に切り込んで下さい。

3 管の確認

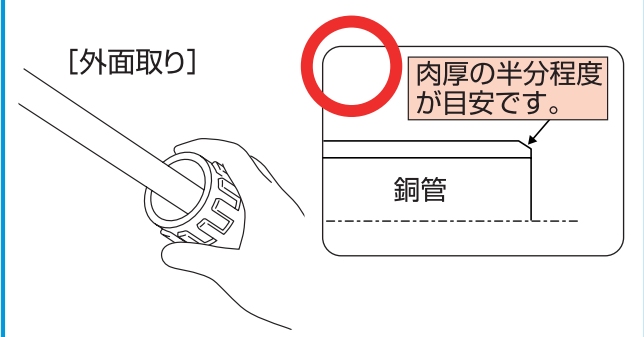
- ① 継手挿入部に傷・曲がり・扁平がある場合は切除して下さい。
- ② 内外面に異物が付着している場合は、除去して下さい。



💡 管の曲がり、扁平限度は継手に無理なく差込みが出来る範囲です。

4 管の面取り

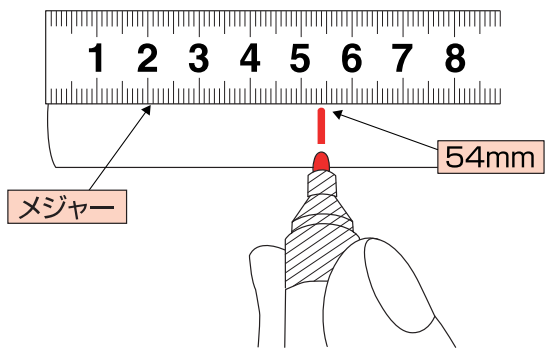
- ① 外面取り／約0.5Cの面取りを行って下さい。
- ② 内面取り／内面のカエリを除去して下さい。



！ 注意 外面取りが無い場合はパッキンを損傷し、リークします。

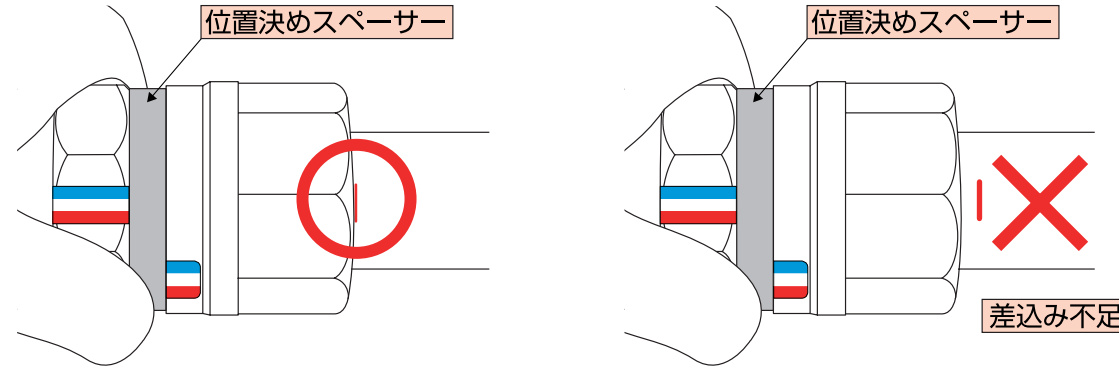
5 マーキング

メジャーなどを使用し、管端から54mmの位置に必ず差込み標線を記入して下さい。



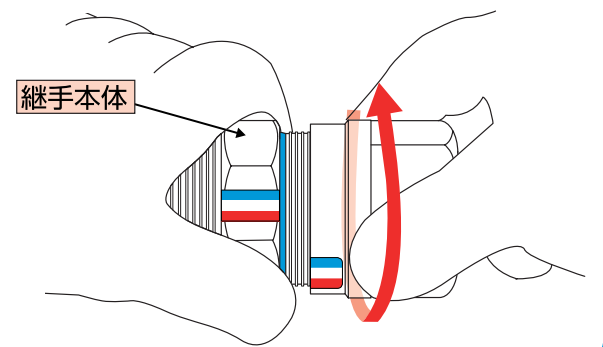
6 管の差込み

- ① 継手から防塵シールをはがし、管は継手に真っ直ぐに差込んで下さい。
- ② 差込み標線がナットの端に隠れるまで差込んで下さい。
- ③ 管を差込んだ後、位置決めスペーサーを取り外して下さい。



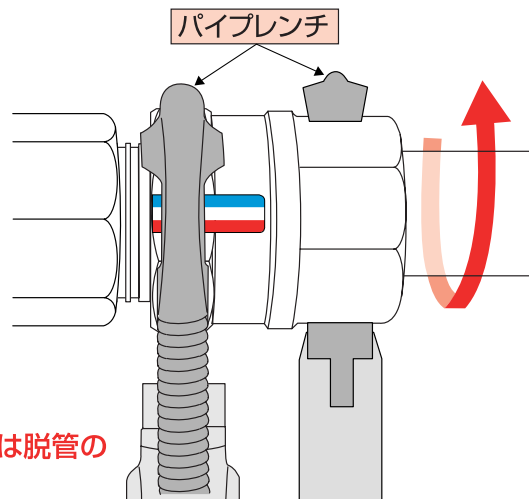
7 ナットの手締め

継手本体を掴み、ナットを矢印の方向に手締めして下さい。



8 ナット締め込み

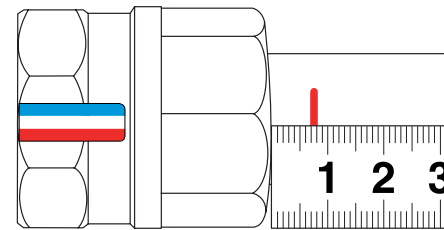
- ① パイプレンチ等で継手本体を固定し、ナットを矢印の方向に締め込んで下さい。
- ② トルクアップし、締め込み確認シールが一致するまで締め込んで下さい。



！ 警告 締め込み不足の場合は脱管の恐れがあり危険です。

9 確認

- ① 締め込み確認シールが一致していることを確認して下さい。
- ② 標線がナット端面から10mm以内であることをメジャー等で確認して下さい。



！ 注意 標線が10mmを越えている場合は、継手を新品と交換し、再度施工して下さい。

使用上の注意事項

- ・ オスアダプターを使用の際は、先にオスネジ側を施工してから、本書の通りに施工して下さい。
- ・ 継手の再使用は出来ません。
- ・ 部材脱落防止の為、継手は分解しないで下さい。
- ・ 既設銅管へ接合する際は、管の腐食状況を確認して下さい。腐食が進んでいる場合、建築銅管用アバカス オスアダプターは使用出来ません。
- ・ 継手付近ではんだ付けする場合は継手から30cm以上離し、かつ濡れタオルなどで継手への熱伝導を遮断して下さい。パッキンを劣化させ、リークの原因となります。またフラックスや溶剤は継手を劣化させますので、付着させないで下さい。

MECH 東尾メック株式会社

〒586-0012 大阪府河内長野市菊水町8番22号
TEL:0721-53-2281(代) FAX:0721-53-2279
<http://www.mech.co.jp/>